

# 収益力向上のための研究開発

## 優良形質を有する品種の育成と選抜技術の開発

日持ちが短い性質が消費の問題となっている品目

- ・**ダリア**: 従来品種に比べて約2倍の10日の日持ち性を示す新品種を開発(右図)
  - ・**スイートピー**: 4日以上の日持ち性を示す10系統を開発
  - ・**バラ**: 10日以上の日持ち性を示す3系統を開発
- ダリアやスイートピーの消費拡大が期待



難防除病害が問題となっている品目



- ・**バラ**: 根頭がんしゅ病抵抗性を有する観賞用品種を育成(左図)
- ・**キク**: キク矮化ウィロイド病抵抗性に関して、後代へ高い抵抗性の遺伝性を有する系統を開発(右図)



バラやキクの生産性が向上

育種の効率化が求められている品目

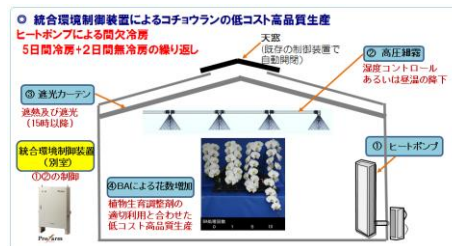
- ・**カーネーション**: 白色品種における赤色斑の発生(下図)や、オレンジ色の発色不良に関与する遺伝子を同定
  - ・**リンドウ**: 花色の濃淡に関与する遺伝子を同定
  - ・**スイートピー**: 日持ち性に関与するマーカーを取得
- マーカー開発により、選抜や育種が効率化



## 高温による不良環境に対応した栽培技術の開発

温度制御時間を短縮した省エネ技術の開発

コチョウラン栽培を連続冷房から間欠冷房に変え、細霧冷房を併用することで、省エネ、栽培期間の短縮、品質向上を達成(左図)

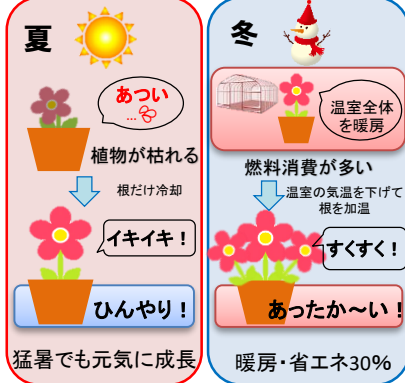


トルコギキョウの日間高温による発色不良を、短時間の夜間加温により軽減

省エネと高品質化により生産性が向上

## 根圏加温・冷却栽培装置(N. RECS)の開発

根の部分だけを冷却・加温することで低コストに成長を促進



鉢物の生産性が向上

夏季の植栽に適した品目

都市の植栽において耐暑性、耐乾性、耐陰性を備えた花壇苗、カラーリーフ・グランドカバー、球根植物、つる植物を約450種を選定



栽培方法をマニュアル化して公表(左図)

都市景観が向上